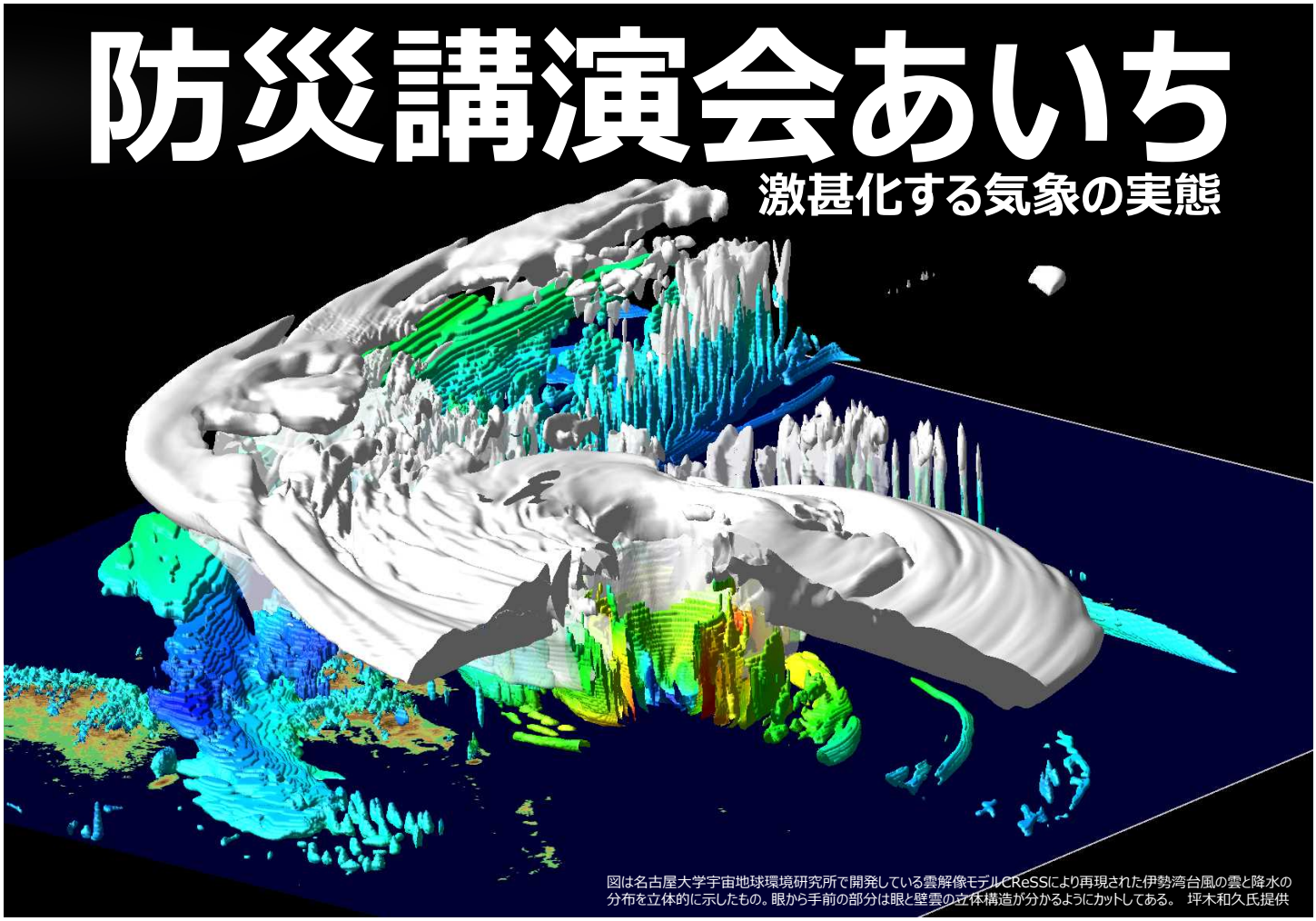
# 防災講演会あいち

## 激甚化する気象の実態



図は名古屋大学宇宙地球環境研究所で開発している雲解像モデルCReSSにより再現された伊勢湾台風の雲と降水の分布を立体的に示したもの。眼から手前の部分は眼と壁雲の立体構造が分かるようにカットしてある。 坪木和久氏提供

### 日時

**令和４年12月11日（日）13:30～16:30**
**（13時開場）**

### プログラム

第１部　異常気象の変化を踏まえた気象情報の利用
講師：中三川　浩(名古屋地方気象台長)

第２部　激甚災害をもたらす台風の実態と地球温暖化に伴う将来変化
講師：坪木　和久(名古屋大学宇宙地球環境研究所教授、兼、横浜国立大学先端科学高等研究院
台風科学技術研究センター副センター長)

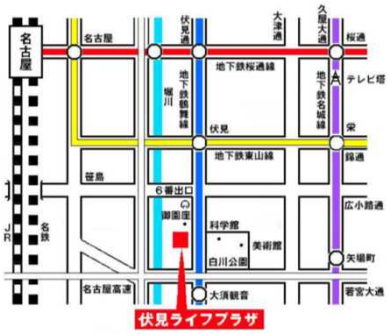
### 場所

鯱城ホール（伏見ライフプラザ5階）
名古屋市中区栄一丁目23番13号

### 入場無料（事前予約制）

手話通訳あり

※先着順で定員（280名）になり次第締切ります。
お早めに名古屋地方気象台へ電話でお申し込みください。
新型コロナウイルス感染拡大の状況や、大雨・地震等により中止する場合があります。
中止の場合は、名古屋地方気象台ホームページでお知らせします。




（駐車場はありませんので公共交通機関でご来場ください）

新型コロナウイルス感染予防にご協力をお願いします
○マスクの着用
○手指消毒
※体調がすぐれない方はご来場をご遠慮ください

### お申込みお問い合わせ

名古屋地方気象台
TEL 052-751-5124（平日9時～17時）

主催　気象庁 名古屋地方気象台　愛知県　名古屋市
後援　地球ウォッチャーズ - 気象友の会 -